

3. 平成 31 年度（今年度）調査結果のまとめ

3-1 アセタミプリド

最大濃度： 0.05 $\mu\text{g/L}$ （環境基準点）

	登録保留基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産	2.5	1.1 (Tier1)
水濁	180	0,18 (Tier1)

表 3-1 今年度の調査結果の概要（アセタミプリド）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	—	
	① 石川橋	0.05				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.02				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.03				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

3-2 イミダクロプリド

最大濃度： 0.72 $\mu\text{g/L}$ (環境基準点)

	登録保留基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産	1.9	1.0 (Tier2)
水濁	150	15 (Tier1)

表 3-2 今年度の調査結果の概要 (イミダクロプリド)

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 235.5	箱剤 43.6	1.4	
	① 高坂橋	0.021				
	④ <u>落合橋</u>	0.049				
	飯盛川		地上防除 1.7	地上防除 0.3		
	② 荻野2号橋	0.108				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.130				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		55.4	2.7	16	
	① <u>石川橋</u>	0.28				
	④ <u>高橋</u>	0.15				
	飛鳥川					
	② <u>円明橋</u>	0.30				
	佐備川					
	③ <u>大伴橋</u>	0.72				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

3-3 クロチアニジン

最大濃度：0.44 $\mu\text{g/L}$ （環境基準点）、 0.950（動態観測点）

	登録保留基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産	2.8	0.79 (Tier2)
水濁	250	12 (Tier2)

表 3-3 今年度の調査結果の概要（クロチアニジン）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 182.5	箱剤 33.8	2.9	
	① 高坂橋	0.099				
	④ <u>落合橋</u>	0.125				
	飯盛川		地上防除 45.5	地上防除 8.34		
	② 荻野2号橋	0.240				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.950				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		15	0.73	-	
	① <u>石川橋</u>	0.04				
	④ <u>高橋</u>	<0.02				
	飛鳥川					
	② <u>円明橋</u>	0.44				
	佐備川					
	③ <u>大伴橋</u>	0.14				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

3-4 ジノテフラン

最大濃度：1.30 $\mu\text{g/L}$ (環境基準点)

	登録保留基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産	12	9.0 (Tier1)
水濁	580	27 (Tier1)

表 3-4 今年度の調査結果の概要 (ジノテフラン)

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		140	6.8	30	
	① <u>石川橋</u>	0.45				
	④ <u>高橋</u>	0.25				
	飛鳥川					
	② <u>円明橋</u>	0.59				
	佐備川					
	③ <u>大伴橋</u>	1.46				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

3-5 チアメトキサム

最大濃度：0.024 $\mu\text{g/L}$ （環境基準点）、 0.049 $\mu\text{g/L}$ （動態観測点）

	登録保留基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産	3.5	0.58 (Tier2)
水濁	47	14 (Tier1)

表 3-5 今年度の調査結果の概要（チアメトキサム）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		1.3	0.2	71.4	
	① 高坂橋	0.017				
	④ <u>落合橋</u>	0.024				
	飯盛川					
	② 荻野2号橋	0.010				
	大谷川					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	-	
	① <u>石川橋</u>	<0.02				
	④ <u>高橋</u>	<0.02				
	飛鳥川					
	② <u>円明橋</u>	<0.02				
	佐備川					
	③ <u>大伴橋</u>	0.03				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

3-6 フェノブカルブ (BPMC)

最大濃度：0.108 $\mu\text{g/L}$ (環境基準点)、 0.130 $\mu\text{g/L}$ (動態観測点)

	登録保留基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産	1.9	0.67 (モニタリング)
水濁	34	8.9 (※)

※水田使用時 PEC(Tier2) + 非水田使用時 PEC(Tier1)

表 3-6 今年度の調査結果の概要 (フェノブカルブ (BPMC))

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		15.6	2.9	3.3	
	① 高坂橋	0.032				
	④ <u>落合橋</u>	0.029				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	0.025				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.245				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

3-7 プレチラクロール

最大濃度：1.19 $\mu\text{g/L}$

	登録保留基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産	2.9	1.1 (Tier2)
水濁	0.047	16.3 (Tier1)

表 3-7 今年度の調査結果の概要（プレチラクロール）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人北 海道立総合研究機構	石狩川		18,494 ※1	26.0	8.1	
	<u>① 納内橋</u>	0.644				
	石狩川					
	<u>② 砂川大橋</u>	0.829				
	石狩川				9.7	
	<u>③ 石狩大橋</u>	1.19				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

※1：プレチラクロール剤が使用された延べ面積を示す。